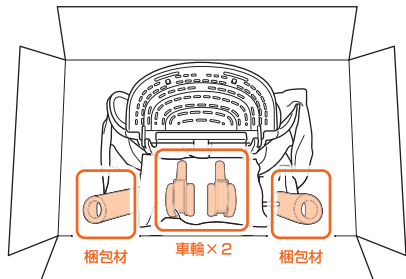


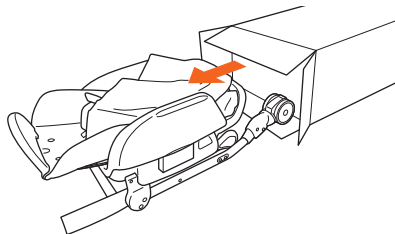
製品をご使用になる前に、車輪を取り付けてください。

※床面が傷つくおそれがありますので、下記手順に沿って作業を行ってください。

- 1** まず、車輪を箱から取り出しておきます。
梱包材はつけたままにしてください。

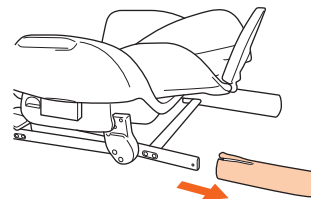


- 2** ラック上側が天面に来るように箱を倒します。
その後、箱から製品をゆっくりと取り出します。



- 3** 車輪を取り付けるため、梱包材をゆっくりと抜き取ります。

組立作業中に床面を傷つけるおそれがあるため、車輪の取り付け作業は一輪ずつ行ってください。



- 4** 下記イラストのように、車輪を取り付けます。

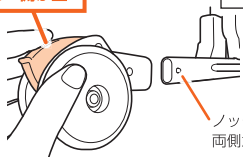
- ① 車輪のストッパーがラック上側にくるように車輪を持つ。
- ② ノックピンを両側から軽く押しながら、カチッと音がするまで車輪を差し込む。
- ③ 車輪を引っ張り、はずれないことを確認する。

注意

車輪には上下の指定があります。(ストッパー側が上)
車輪には左右の指定はありません。
パイプの端部でケガをしないよう、ご注意ください。

ストッパー側が上

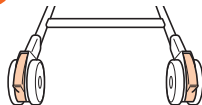
ラック上側



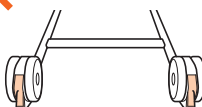
ノックピン
両側から軽く押す。

正しい取り付けイメージ

○ ストッパーが上側にある



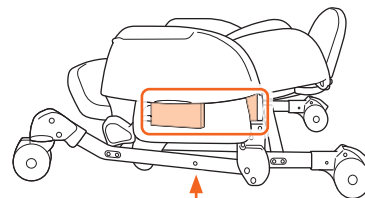
✕ ストッパーが床面に触れている



クイック

車輪を付け間違えた際は、取扱説明書の「16.車輪を付け間違えた際の対処法」をご覧ください。

- 5** 本体両側面と底面の緩衝材を取りはずして使用します。



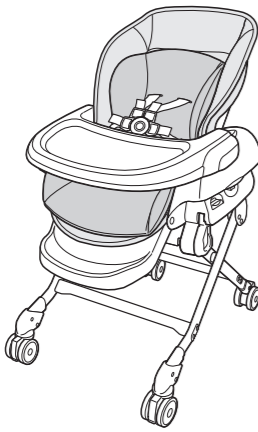
※本体底面についた緩衝材(段ボール)が残っていないことを確認してください。

コンビ スウィングベッド&チェア
ネムリラ シリーズ

取扱説明書

品質保証書付

本製品は、室内におけるお子さま用の簡易ベッドや、いすとして使用されることを目的としており、総称をラックといします。



1. ご使用の前に

本製品は、室内におけるお子さま用の簡易ベッドや、いすとして使用されることを目的としており、総称をラックといします。

車輪の取り付けかた

1. 車輪を箱から取り出して、箱材はつけたままにする。
2. ラック上側に天面を向るように箱を開く。
3. 車輪を取り付ける。
4. ストッパーを箱材から取り出す。
5. 本体側面と底面の緩衝材を取りはずして使用する。

※本製品に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するために、製品とは若干異なる場合があります。

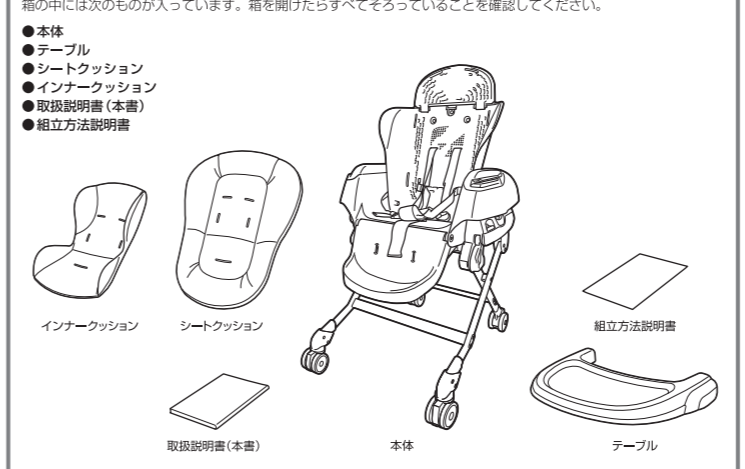
望ましい連続使用時間

簡易ベッドとして60分間/スウィング15分間 ※1日の合計使用時間: 3~4時間

使用できるお子さまの年齢

新生児~48ヵ月まで(お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg)
新生児とは、この取扱説明書では、体重2.5kg以上で在胎週数37週以上のお子さまとします。
簡易ベッドとして使用するときは
スウィングとして使用するときは

梱封されたら、各部品がそろっているかご確認ください。



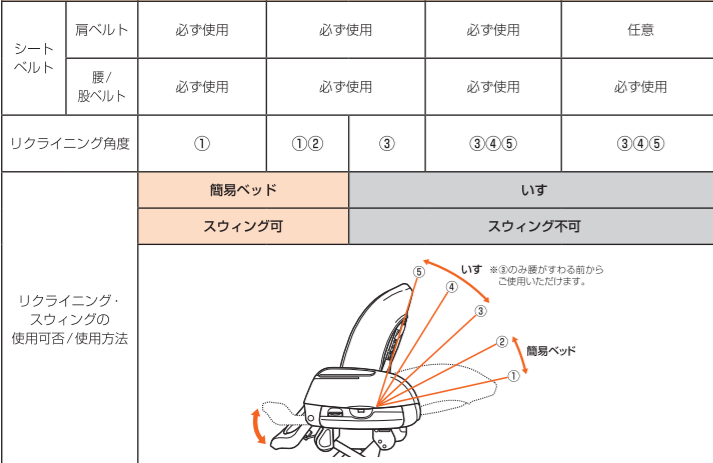
組み立てる前に、裏表紙の「品質保証書」に次の項目を記入してください。

- ①製品名(ロットNo. (本体背面にあります。))
②お客様のお名前・ご住所・電話番号
③販売店名

2. 使いかたの目安

本製品は、簡易ベッドや、いすとしてご利用いただけます。お子さまの月齢にあわせて下記の使用条件をお守りください。

Table with columns for age groups (新生児~2-3ヵ月, 2-3ヵ月~5-6ヵ月, 5-6ヵ月~18ヵ月, 18ヵ月~48ヵ月) and usage conditions (発育状態の目安, シートベルト, リクライニング角度).



3. 安全にご利用いただくために

●製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。

警告 (Warning) icons and text: 誤った取り扱いをすることで、死亡または重傷を負う可能性があります。落下するなどの、強い衝撃が加わると、変形、割れ、部品が破損した場合は使用しないでください。

注意 (Caution) icons and text: 必ず保護者の目の届くところで正しく使用してください。また、絶対にお子さまを乗せたまま放置しないでください。

●製品は水平な床で使用してください。傾斜・階段・段差・カーペットとコンクリートの境界などがある場所、また、タイルなどずりやすい場所では使用しないでください。

警告 (Warning) icons and text: 簡易ベッドとして使用するとき、お子さまをうつ伏せで寝かせてはなりません。ペンジン、シンナー、ガソリン、あかき粉などを用いた、殺虫剤をけかないでください。

レシート(領収書)貼り付け欄

品質保証書
コンビ スウィングベッド&チェア
保証規定
保証期間: お買い上げ日より1年間(正常な使用状態において、万が一発生した場合は修理で対応いたします。)

品質保証書 (Continuation)
お名前:
お住まいの住所:
TEL:
販売店名:
住所:
TEL:
品質保証書 (Continuation)
お買い上げ日より1年間(ただし保証期間定による)

19636000 24.12

4. 各部のなまえ

警告 (Warning) icons and text: 他のお子さまにラック(簡易ストッパーなど)を操作させないでください。移動するとき以外は、車輪ストッパーを下げて、車輪ブレーキをロックしてください。

各部のなまえ (Parts list): シートクッション, インナークッション, シートベルト, サイドガード, サイドカバー, 高さ調節ボタン, スウィングロックレバー, テーブル, テーブル差し込み溝, ステップ, 収納レバー, キャスター, ロックレバー(前輪), リクライニングロック, リクライニングレバー, 製品名/ロットNo., リクライニングロッド, 車輪ブレーキレバー(後輪).

5. シートクッション、インナークッションの使いかた

警告 (Warning) icons and text: シートクッションを取りはずします。お子さまを乗せてはなりません。間違った取り付けかたをすると、使用中止または落下するおそれがあります。

6. 高さ調節の使いかた

警告 (Warning) icons and text: お子さまを乗せたまま高さ調節をしないでください。お子さまが落下するおそれがあります。高さ調節は、必ず保護者が行ってください。

7. シートベルト(肩・腰・股ベルト)の使いかた

シートベルトとは、肩・腰・股ベルトの総称です。
警告 (Warning) icons and text: 股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。また、18ヵ月未満のお子さまには必ず肩ベルトも使用してください。簡易ベッドとして使用するときは(新生児~5-6ヵ月)必ず肩ベルトを使用してください。

シートベルトの長さ調節
肩・腰ベルトの長さ調節するとき
肩ベルトの長さ調節
股ベルトの長さ調節
※シートベルトとは、「肩・腰・股ベルト」の総称です。

シートベルトの取り付けかた・はずしかた
警告 (Warning) icons and text: シートベルトの長さは、お子さまの体に合わせ調節し、必ず正しく取り付けください。間違った取り付けかたをすると、シートベルトが肩に巻き付き窒息するおそれがあります。

シートベルトの本体への取り付けかた・はずしかた
警告 (Warning) icons and text: リクライニングを1番立てた状態にして、シートベルトを取り付けます。肩ベルト・腰ベルトには保護者が必ず、警告のラベルが見えるように取り付けください。

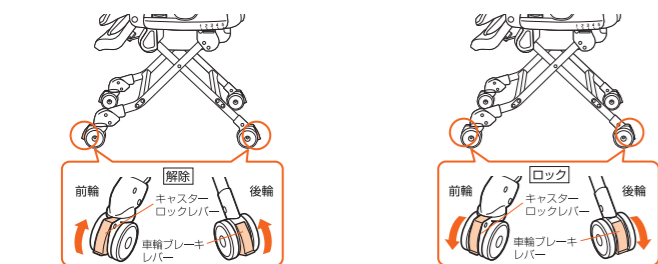
8. 車輪ブレーキの使いかた

室内で向きを変えたり、移動するときに使用します。移動しないときには、必ず車輪をロックしてください。

△警告
移動するとき以外は、必ず車輪ストッパーを下げ、車輪ブレーキをロックしてください。ロックされていないとラックが転倒し、お子さまが落下するおそれがあります。

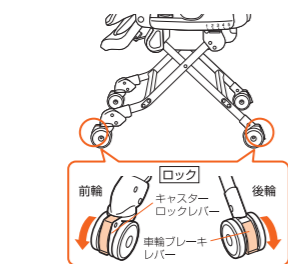
△注意
・ラックを移動させるときは横すべりさせないでください。床面に傷ついたりおそれがあります。
・ラックを移動させるときは、スウィングをロックしてください。
・スウィングするときには、必ず車輪ブレーキをロックしてください。スムーズにスウィングできず、故障の原因となります。

車輪ブレーキを解除する場合
車輪ストッパーを上げ、ロックを解除する。



前輪キャスターは、上図のように外向きにしてロックします。(後輪は回転しません)

車輪ブレーキをロックする場合
車輪ストッパーを下げ、ロックする。



前輪キャスターは、上図のように外向きにしてロックします。(後輪は回転しません)

12. 収納レバーの使いかた

コンパクトなサイズにできます。

△警告
・お子さまを乗せたま。収納レバーを操作しないでください。お子さまが落下するおそれがあります。
・収納レバーの操作は、必ず保護者が行ってください。

△注意
・収納状態では、使用しないでください。
・収納レバーを操作してラックの高さを下げるときは、ラック本体と床面との間に足や指などを挟むおそれがあります。また車輪などが移動しますので、足元にも注意してください。
・収納した状態で移動しないでください。床面に傷がつくおそれがあります。
・収納するとき以外は、収納レバーを使わないでください。

1 ①リクライニングで背もたれの角度を1番狭めた状態にする。

詳しくは「9.リクライニングの使いかた」をご覧ください。

②車輪ブレーキをロックする。

詳しくは「8.車輪ブレーキの使いかた」をご覧ください。

③本体の高さを1番下(5段階)の位置にする。

詳しくは「6.高さ調節の使いかた」をご覧ください。



3 そのままゆっくりと下げる。

再度、ラックを使用するときには、左右のサイドガードにある高さ調節ボタンを押し、そのまま本体を持ち上げて、使用する高さにしてください。詳しくは「6.高さ調節の使いかた」をご覧ください。

9. リクライニングの使いかた

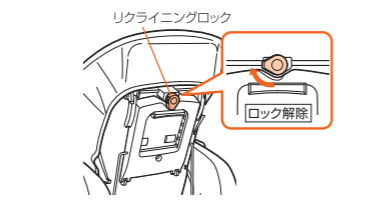
背もたれとステップが連動して動く、5段階のリクライニングです。

△お願い 生後2～3ヵ月までの首のすわっていないお子さまは、1番狭めた状態で使用してください。

△警告
・リクライニングで背もたれの角度を変えたときは、必ずシートベルトを調節しなおしてください。お子さまが落ち、シートベルトが肩に絡まるおそれがあります。
・リクライニング操作は、必ずリクライニングレバーを持って行ってください。
・お子さまを乗せたままリクライニング操作をする場合、背もたれを倒す前に必ず肩ベルトの長さを十分にゆるめてください。リクライニング操作後はシートベルトを適切な長さで調節してください。

△注意
・リクライニングの操作をするときは、リクライニングロックでロックしてください。
・リクライニング操作で背もたれを動かすと、連動してステップが前方に出ます。操作をする前に、前方に障害物のないことを確認してください。

1 背もたれの裏のリクライニングロックを回して、ロックを解除する。

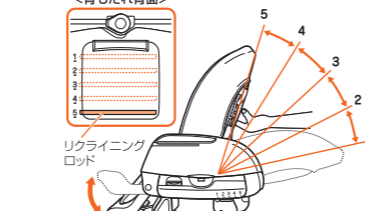


リクライニングロックの凹みに親指を押しあてながら、リクライニングレバーを前に引く。

凹みを押しながら引く



3 背もたれを前後に動かして、使用する角度を選ぶ。ロックを解除する。



背もたれとステップは別々に動かすことはできません。

リクライニングレバーを軽く押して、背もたれが固定されていることを確認してください。

リクライニングロックを回してロックする。



10. スウィングの使いかた

スウィングするときには、必ず車輪ブレーキをロックしてください。

△警告
・必ずシートベルトを締めてください。
・揺籃ベッドとして使用するときは(リクライニング角度①と②)は、生後児～5-6ヵ月ころ(お子さまの衣服などを含めた荷重制限は18kg、身長70cmまで)にお使いください。
・揺しのスウィングさせないでください。
・スウィングは保護者が行い、必ず付き添ってください。また、スウィング機軸の目撃は15分です。それ以上のスウィングは避けてください。
・スウィングは揺籃ベッドのみの機能です。いすのとき(リクライニング角度③④)には使用しないでください。いすのときにスウィングを使用した場合、手や足などを挟んだり、乗り降りするときに不安定になります。特にお子さまが自分で使用した場合、転倒などのおそれがあります。
・お子さまがブランコのように遊ぶことは危険です。転倒や転落のおそれがあります。

△注意
・スウィングは水平な床で使用してください。(床が水平でない、スウィングが正常に動作しない場合があります)
・お子さまを寝かせるときは、肩ベルトの正しい位置に肩をあわせて寝かせてください。
・生後2～3ヵ月で首がすわっていないお子さまを乗せてスウィングするときには、背もたれを1番狭めた角度(リクライニング角度①)にしてください。背もたれを立てたままスウィングすると、お子さまが倒れるおそれがあります。
・授乳後30分以内のお子さまには、スウィングを使用しないでください。ミルクを吐くことがあります。
・スウィングを使用するときには、お子さまの顔をよく見てください。異常が見られるときは、すぐに中止してください。
・スウィングにより本体が前後方向に動くことがあります。あらかじめ障害物のないことを確認してください。
・本体の収納状態では、スウィングさせないでください。本体下部がこすれて故障の原因となります。

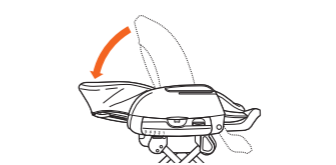
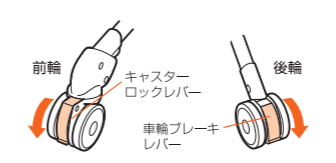
ラックは段差のない水平な床で使用してください。
※スウィングは、水平でない床や段差がある場所では正常に動作しないことがあります。

1 車輪ストッパーを下げて、4ヵ所すべての車輪ブレーキをロックする。

詳しくは「8.車輪ブレーキの使いかた」をご覧ください。

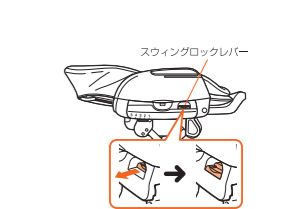
2 リクライニングで背もたれを寝かせた角度にする(リクライニング角度①または②)。

詳しくは「9.リクライニングの使いかた」をご覧ください。



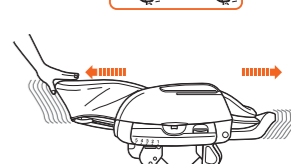
3 お子さまを寝かせ、シーツ・ベトを装着する。

4 サイドガード下のスウィングロックレバーを引き出して、ロックを解除する。



5 手で、背もたれをゆっくり押してスウィングさせる。

●お子さまを寝かせるとき
肩ベルト通し穴の位置に肩をあわせ、床面中央の位置に足を置いてください。床面中央の位置に足を置いてください。床面中央の位置に足を置いてください。
●スウィングを使用しないとき
スウィングロックレバーを押し込み、スウィングをロックしてください。



11. テーブルの使いかた

お子さまの成長に合わせて、前後方向に3段階の調節ができるテーブルです。

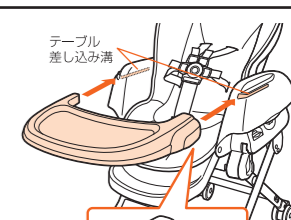
△注意
・本体を持ち上げて移動するとき、テーブルを持たないでください。テーブルがはずれ、本体が落下するおそれがあります。
・テーブルでは、お子さまの脚け出しを長くすることはできません。必ずシートベルトを使用してください。
・本体前面の調節は、必ず保護者が行ってください。ケガのおそれがあります。
・テーブルの上に乗ったり、たないたりしないでください。落下するおそれやテーブル破損の原因となります。

1 テーブル両側のテーブルロックレバーを外側に引っかける。

2 本体前面のテーブル差し込み溝に、テーブルをあわせて差し込む。

3. 前後3段階からお子さまの体型にあわせて取り付ける。

4. テーブルを軽く前後に押して、抜けないことを確認する。



テーブルのはずしかた
テーブル両側の2ヵ所のテーブルロックレバーを外側に引っ張り、そのままテーブルを引き抜きます。



12. 収納レバーの使いかた

コンパクトなサイズにできます。

△警告
・お子さまを乗せたま。収納レバーを操作しないでください。お子さまが落下するおそれがあります。
・収納レバーの操作は、必ず保護者が行ってください。

△注意
・収納状態では、使用しないでください。
・収納レバーを操作してラックの高さを下げるときは、ラック本体と床面との間に足や指などを挟むおそれがあります。また車輪などが移動しますので、足元にも注意してください。
・収納した状態で移動しないでください。床面に傷がつくおそれがあります。
・収納するとき以外は、収納レバーを使わないでください。

1 ①リクライニングで背もたれの角度を1番狭めた状態にする。

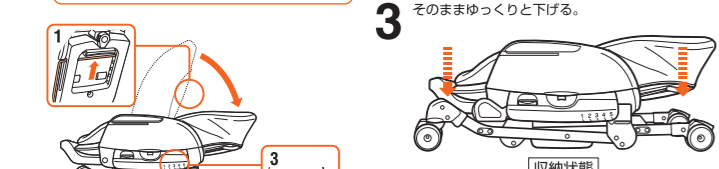
詳しくは「9.リクライニングの使いかた」をご覧ください。

②車輪ブレーキをロックする。

詳しくは「8.車輪ブレーキの使いかた」をご覧ください。

③本体の高さを1番下(5段階)の位置にする。

詳しくは「6.高さ調節の使いかた」をご覧ください。



3 そのままゆっくりと下げる。

再度、ラックを使用するときには、左右のサイドガードにある高さ調節ボタンを押し、そのまま本体を持ち上げて、使用する高さにしてください。詳しくは「6.高さ調節の使いかた」をご覧ください。

13. スウィングベッド&チェアQ&A

正しく効果的にご使用いただき、お子さまとの楽しいひとときにお役立てください。

- Q1** 生後何ヵ月から使用できますか？
新生児から使用できます。
ただし、お子さまの首がすわった後で2～3ヵ月まで、必ず首を支えながら1番狭めた状態で使用してください。
- Q2** スウィングの時間は何分くらいが適当ですか？
お子さまが機嫌よく、心地よい表情でいられるかを目安にしてください。
長時間連続して揺らすことは避け、1日の使用時間は合計30分以内を目安にしてください。
- Q3** 1日にどれくらい、使用しても大丈夫ですか？
お子さまを乗せておく時間は、1回30分から1時間以内を目安にしてください。お子さまが機嫌よく、心地よい表情でいられるかを目安にしてください。
1日の使用時間は合計30分以内を目安にしてください。
お子さまには、やはりお母さまの抱っこが1番です。ラックに長時間お預けすることは避け、様子を見ながらお子さまが眠った場合は、すぐにベッドや布団に移すことと目覚めさせることがありますので、よく寝ついてから移してください。
- Q4** スウィングさせるときの留意点やしなはありますか？
リクライニング角度①にしてお子さまを寝かせ、様子を見ながらやさしくスウィングしてあげることが推奨されます。
揺らし過ぎると、お子さまの顔や手足が当たるおそれがあります。揺らし過ぎると、お子さまの顔や手足が当たるおそれがあります。揺らし過ぎると、お子さまの顔や手足が当たるおそれがあります。

14. 日常のお手入れのしかた

△注意
・中性洗剤などでのお手入れや、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤でのお手入れはしないでください。本体を傷めるおそれがあります。
・お手入れの際に取りはずした部品は、本体をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

本体、肩ベルト、腰ベルト、股ベルトのお手入れ
●本体やテーブルが汚れたときは、濡れた中性洗剤またはぬるま湯を柔らかい布に含ませて、拭いてください。
●車輪は、ほこりなどが付着するおそれがあります。濡れた中性洗剤を柔らかい布に含ませて、拭いてください。
●股ベルト(股バックルを付けたまま)、肩ベルト、腰ベルトは手洗いしてください。
●洗濯機、脱水機、乾燥機の使用しないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。

シートクッションのお手入れ
●シートクッションは取りはずして、シートクッションに縫製されている洗濯ラベルに従って洗濯してください。
●洗濯機をご使用の際は、洗濯用ネットに入れて、洗濯してください。ほつれや傷みの原因となります。
●水、またはぬるま湯で洗濯機の排水または手洗いしてください。
●漂白剤は使用しないでください。
●乾燥の際は中性洗剤をおすすめします。日光、漂白剤入り洗剤は肌荒れ、腐食などおそれがありますので使用しないでください。
●横型洗濯機(洗濯槽が横、または斜めを向いている)をご使用の場合は、水量が少なくなりやすいように注意してください。
●製品の特性上、色あせすることがあります。
●傷みやすくなるので、他の洗濯物とは別に洗ってください。また、つけ置き洗いを避けてください。
●汚れにすぐさま、軽く拭いた後、形を整えて陰干ししてください。
●アイロンがけはしないでください。
●乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。
●快調に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。

15. 保管のしかた

●直射日光を避け、湿度が少なく、雨やほこりがからない場所に保管してください。

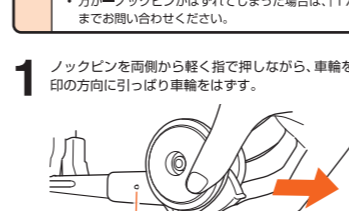
△注意
火の近くなど、高温になる場所での保管は避けてください。また、荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。変形や変色の原因となります。

16. 車輪を付け間違えた際の対処法

△警告
本体を取り出す際、お子さまが刺さることを確認してください。
ケガのおそれがあります。

△注意
・車輪を付け間違えた時以外、取りはずしは行わないでください。
・車輪を取りはずす際は、指をささないように注意してください。
・突如落下など、ノックピンを押し込まないでください。
・車輪の取り付けは、必ず2箇所行ってください。
・ノックピンとノックピンがはずれなかった場合は、1点検とアフターサービスについて記載のコンシューマープラザまでお問い合わせください。

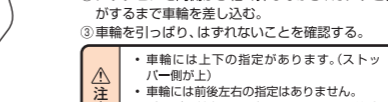
1 ノックピンを両側から軽く指で押しながら、車輪を矢印の方向に引っ張り車輪をはずす。



2 ①車輪のストッパーがラック上側に来るように車輪を持つ。
②ノックピンを両側から軽く押しながら、カチッと音がするまで車輪を差し込む。
③車輪を引っ張り、はずれないことを確認する。

△注意
・車輪には上下の指定があります。(ストッパー側が上)

●車輪は前後左右の指定はありません。
●パイプの端でケガをしないよう、ご注意ください。



17. 点検とアフターサービスについて

●本製品のゆがみ、部品の変換および作動不良などの異常がないか点検してください。1ヵ所でも異常が見つかった場合は、すぐに修理を申し込んでください。そのまま使用すると、故障や事故につながるおそれがあります。

●危険です。むやみに改造や分解はしないでください。

●本製品の修理/部品販売は、原則として製品の製造中止から3年後までとなります。この期間内でも該当製品の在庫がなくなくなった場合、対応できないことがあります。また、色や仕様が若干異なる部品で対応させていただく場合もあります。あらかじめご了承ください。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)
〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区上新田271 TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109
(Customer Service Center) / 西日本担当
〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町2-4-16 オフィスポート内本町駅前 TEL. (06) 6942-0379 FAX. (06) 6942-0302

18. スウィングベッド&チェアの「標準使用期間」について

スウィングベッド&チェアの「標準使用期間」は、「新規購入後6年」です。

標準使用期間を経過した場合、部品の経年劣化により、本来の性能を失った状態を想定して、不測の事態に備えてご対応をお勧めいたします。

●新規購入日を記録するために、販売店発行のレシート(領収書)と取扱説明書を必ず保管してください。
●標準使用期間内においても、使用方法や環境、保管条件により故障する場合があります。この期間内でも該当製品の在庫がある場合は、品質保証期間に準じている「お買い上げ日より1年間」の保証期間を過ぎた場合の修理は有償となります。
●標準使用期間を過ぎた製品の修理は、製品全体の安全性の観点からお引き受けできません。
●標準使用期間が不明な製品の再利用はお控えください。

19. 廃棄方法について

●お住まいの自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。 ●地球環境のため、放置はしないでください。

SGマークの被害者救済制度
SGマーク付き製品の欠陥により、人身被害が生じたとき認められる場合、製品安全協会が事故原因、被害の程度などに応じて、賠償措置を実施する制度です。

ハイローラックの場合は、お買い上げ日より4年以内が有効期間となります。

●賠償についてのご注意
認定された被害者のものが故障したとしても、その品質について保証するものではありません。あくまでも被害などの身体的な損害(人的損害)について賠償する制度です。

●事故の届出に必要な項目
①事故の原因となった製品届出
●製品安全協会
東京都台東区電馬2丁目20番2号
ミライホーム三ノ輪 2階
https://www.sg-mark.org/repair/en/

●事故発生時の状況
②製品名、SG番号・購入先・購入年月日
③事故発生年月日・事故発生場所・事故発生状況
④被害者の状況
●被害者の氏名、年齢、性別、住所・被害の状況

MEMO